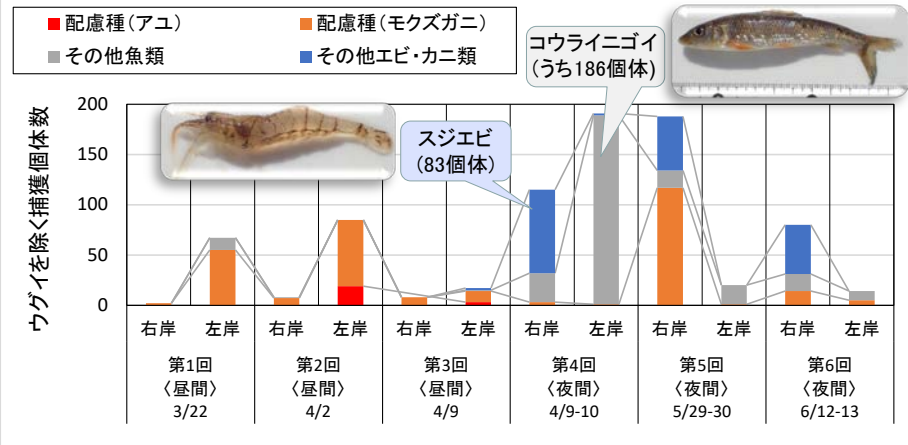


今年も魚道の遡上調査を実施しました！（令和3年に予定していた全調査終了）

- 令和3年も、左右岸に設置している魚道を対象に遡上状況調査を実施しました。
- 令和3年3月～6月に実施した調査(6回)では、19種2,868個体が確認されました。
- 配慮種（魚道で遡上支援を目指している4種）は2種（アユ、モクズガニ）が確認されました。
- 捕獲個体数が最も多かったのはウグイでした。その他の種ではコウライニゴイやスジエビが、一度の調査でまとまった個体数が確認されました。
- 左右岸の魚道を比べると、多くの魚類等が遡上したのは、今年も左岸魚道でした。

調査結果（速報値）



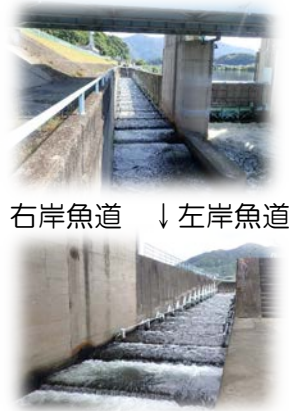
ウグイの捕獲個体数

調査回数	右岸	左岸
第1回	—	—
第2回	—	17
第3回	—	1
第4回	39	2011
第5回	2	3
第6回	—	—

遡上を確認した魚類等(捕獲個体数が多い順)

魚類 ウグイ、コウライニゴイ、カワムツ、アユ(配慮種)、オイカワ、カマツカ、オオヨシノボリ、カワヨシノボリ、ムギツク、ナマズ、ギギ、アブラボテ、ギンブナ、ゼゼラ、旧トウヨシノボリ類、スミウキゴリ

エビ・カニ類
モクズガニ(配慮種)
スジエビ
ミナミヌマエビ



アユの成長

太田川漁協さんの6月20日の漁協日記によりますと、現在、16cm～18cmのアユが、とれているようです。約2ヶ月半で2倍程度まで成長しています。4月上旬には、まだ、こんなに痩せていたアユが、しっかりと大きく成長しているようです。

遡上を確認した魚類等

